

大空に

輪島市立東陽中学校(第10号)

令和6年3月25日(月)

校訓「自主」「忍耐」「友愛」「健康」

ホームページにもアップしています⇒



令和6年能登半島地震でお亡くなりになられた方々に対し、心よりお悔やみ申し上げます。

第14回卒業証書授与式 式辞より



能登の里山里海を象徴する、ここ平家の里に、今年も春が訪れようとしています。

本日は、輪島市長部局総務部長様、輪島市教育委員会教育長職務代理者様をはじめ、日頃より本校の教育活動にご支援をいただいております保護者の皆様にご臨席を賜り、輪島市立東陽中学校、第14回卒業証書授与式を挙行できますことを心より厚く御礼申し上げます。

卒業生のみなさん、ご卒業おめでとうございませう。心よりお祝い申し上げます。今ほど、皆さん一人一人に卒業証書を授与できたことに、喜びを感じるとともに、本当に感謝の気持ちでいっぱいです。

2年前、校長として東陽中学校に赴任した時から、学校として大切にしたいことを、伝え続けてきました。

「命を大切にする」「生きる力を養う」「粘り強くチャレンジする」の3つです。

まず、能登に生きる私たちは、1月1日の震災から目をそらすことはできません。いつも見慣れた里山里海の風景が一変しました。私たちの生活も激変しました。今日を生きるために、家族と、そして地域の方々と共に支え合い、様々な支援をいただきながら、明日を見据えて毎日を過ごしてきました。

みなさんは、この二か月余り、家族や地域の方々と共に、「命を大切にする」ことを第一にしてきたのではないのでしょうか。19名の生徒全員が無事であったこと「命が守られたこと」が、最大の喜びです。そして、不自由な生活の中でも、最善を尽くそうとして知恵を出し合い、支え合ってきたことは、まさに「生きる力を養う」ことだったと思います。

今後は、それぞれの境遇に対して、小さなことから一歩ずつ「粘り強くチャレンジする」ことを始めていかなくてはならないと感じています。

卒業式が近づくにつれ、あるフレーズが何度も浮かび上がってきました。

「やーやーやー ここに集いし 若人たちよ」 東陽中学校伝統のよさこいを始める前の口上の冒頭です。

この後は、「地域の方々へ、元気、感謝、笑顔をお届けする」とつながっていきます。4年ぶりに、五千人の祭典が盛大に行われ、皆さんのよさこいの演舞が、地域の皆さんへ感動を与えました。盛大な拍手の中に、「ありがとう、ありがとう」と言ってくださっていた、ご高齢の女性の声は今も心に残っています。

毎年進化していく小中合同体育祭。小学生と共に作り上げよう、中学生として優しく丁寧にリードしていこうと、試行錯誤する姿に成長が感じられました。

1日かけて、自分の未来を見つめたドリームマップ授業。卒業を機に、改めてその時の授業を振り返り、自分の未来を描いてみてください。

文化祭では、一人一人の思いがこもった書道パフォーマンスで、会場を魅了してくれました。

震災によって多くの物・ことを失いました。しかし、今ほど今年度を振り返ってみましたが、ここ、東陽中学校に集いし若人たち、みなさん三年生の足跡は確かに残っています。在校生とともに作り上げてきた学校生活は確実に残っています。皆さんの足跡は、しっかりと在校生に受け継がれていくことでしょう。

さて、4月からは、新たな出会いとともに、それぞれの高校生活が始まります。

そんな皆さんの門出にあたり、心にとどめておいてほしいことがあります。私たちは、一人では生きていけません。たくさんの方と関わり、支えられ、また時には支え、生きています。輪島市の中学生が集団避難をした際、石川県、白山市、輪島市が全力でサポートしてくださいました。全国からたくさんの応援メッセージや支援物資をいただきました。そして、学習、衛生、夜間の支援をくださった他県の先生方、洗濯をサポートくださった鶴来の方々、そして東陽中学校と白山青年の家を行き来し、支え続けている本校の教職員。なによりも、たくさんの支えにこたえようと頑張った皆さん。この、全ての人々と繋がった絆を、どうか心にとどめておいてください。

最後に、この二年間伝え続けてきた、「命を大切にする」「生きる力を養う」「粘り強くチャレンジする」を、自分の置かれている状況に合わせ、自分なりに解釈し、「自分らしく」成長していくために活用してください。

皆さんには、東陽中学校で学んだことを礎に、自分が、人や社会のためになにができるのかを、真剣に考え、大きな夢、高い志を持って、失敗を恐れず、何事にも積極的に挑戦していってほしいと思います。

終わりにになりましたが、保護者の皆様、お子様のご卒業おめでとうございませう。困難な状況は続くことと思いますが、お子様のたくましく、立派に成長されたその姿を前にして、今までの様々なご苦労や喜びが目には浮かび、感慨もひとしおのことと拝察いたします。また、これまで本校の教育活動に何かとご支援・ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

ここにご列席の皆様方とともに、卒業生の前途に輝かしき幸多からんことを祈念し、式辞といたします。

令和6年3月9日 校長 小島 康志

卒業おめでとう!!

避難生活の中、卒業式で久しぶりにあった同級生。進学先はそれぞれだけど、東陽中で学んだことを忘れず、新たに始まる生活を楽しんでください。応援しています。



卒業記念品
代表: 藤田奈緒さん

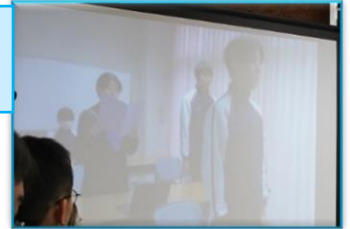


答辞: 登岸結衣さん

送辞: 2年生が白山青年
の家からオンラインで



卒業生は家族に感謝の気持ち
を伝え、退場しました



ありがとうございました そして お世話になりました



今回の人事異動で5名の方が東陽中学校を離れることになりました。学校生活全般において、たくさんお世話になりました。新天地でもお力を発揮し、頑張ってください。転任のご挨拶です。

小島校長先生→緑丘中学校へ



この度の人事異動により、2年間お世話になった東陽中学校を去ることになりました。東陽中校区は、温かく生徒達や学校を見守り、協力を惜しまない素晴らしい地域でした。打てば響く子どもたちは、たくさんのことにチャレンジし、大きな成長をみせてくれました。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。4月から珠洲市の緑丘中学校で勤務することとなりましたが、東陽中での経験を生かして、頑張っていきたいと思っております。大変お世話になりました。ありがとうございました。さようなら。

久田先生→輪島中学校へ



18年前に前身の町野中学校で講師としてお世話になり、今年度、経験を積んで東陽中学校にやってきました。まだまだ東陽中に勤め、恩返しをしたかったのですが、1年での異動になり大変寂しい気持ちです。短い期間でしたが、生徒のみなさん、保護者や地域のみなさんと共有した時間はとても素晴らしいものでした。次は輪島中学校に行きますが、同じ輪島市です。住まいも能登町と遠くありません。近くから東陽中学校のみなさんの活躍を見聞きするのを楽しみにしています。東陽中でまた勤務ができるチャンスがくればいいと思っています。1年間、ありがとうございました。

岸先生→輪島中学校へ



感謝の言葉しかありません。8年間関わってきた地域の方々、保護者の皆様、そして生徒の皆さん、本当にありがとうございました。

宮崎校務技士→門前東小へ



1年間でしたが、東陽中でたくさんパワーをいただきました。本当にありがとうございました。

反保特別支援教育支援員→退職



あの大きな地震の中、皆さんは生きています。生かされた命です。この命を大切に生きていてください。1年間ありがとうございました。

4月からの学校生活について(お知らせ)

先日、輪島市教育委員会からお知らせがあったように、4月からは町野小学校で授業が始まります。各学年の教室は1階を使います。小学校と共通で使用する教室もあります。詳しいことは4月8日(月)に確認します。新学期は、町野小学校へ登校してください。

4月8日(月)の予定

- 1限目: 新任式・学活
- 2限目: 教科書配付/更衣
- 3限目: 身体計測
(新2・3年のみ)
入学式設営準備
- 4限目: 式場設営
(体育館/1年教室)

13:30~入学式・始業式
※昼食はアルファ化米の保存食を準備します。他にお弁当等をもってきてもいいです。

持ってくるもの
・筆記用具
・ネームペン
・春休み課題
・体操服

※4月9日(火)より、これまで通りの昼食(お弁当)が準備されます。
※シューズ(内履き・外履き)、自転車用ヘルメットの購入を希望される方は、東陽中までご連絡ください。

~4月行事予定~

8日(月) 新任式・入学式・始業式
17日(水) 県基礎学力テスト(3年)
進級テスト(1・2年)
18日(木) 全国学力学習状況調査(3年)
進級テスト(1・2年)

